

Super head+R CAM SHAFT　取扱説明書

商品番号	０１－０８－０４４５（ＳＲ－２５）
	０１－０８－０４４６（ＳＲ－３０）
	０１－０８－０４４７（ＳＲ－３５）
適応車種	Ａｐｅ５０／１００
	ＸＲ５０／１００モタード
	ＸＲ１００Ｒ
	ＣＲＦ１００Ｆ
※スーパーヘッド＋Ｒ装着車	

この度は、当社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
このカムシャフトは、スーパーヘッド＋Ｒのパワーを最大限に引き出すためのスーパーヘッド＋Ｒ専用のカムシャフトです。
ご使用につきましては、説明書をよくお読みになって、指示を必ず守りご理解した上でご使用下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

◎このカムシャフトはスーパーヘッド＋Ｒ専用です。必ずスーパーヘッド＋Ｒにご使用下さい。
（このカムシャフトとＳＴＤロッカーアームの組み合わせは、エンジンが破損します。）
◎このキットを取り付ける際に、別途ガスケットＳＥＴ－Ｂ （０１－１３－０２２）が必要となります。

⚠注意　下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

・作業を行う際は、その作業に適した工具を使用して行って下さい。
（部品の破損、ケガの原因となります。）
・タコメーターを必ず使用し、指定回転数以下でご使用下さい。
（オーバーレブは、エンジンに悪影響を与えるだけでなくエンジン破損の原因となります。）
・点検、整備は、定期的に行って下さい。
（点検、整備を怠るとエンジン破損の原因につながります。）
・点検、整備を行った際、損傷部品があれば、必ず損傷部品の交換をして下さい。
（損傷部品の使用を続けると、エンジン破損の原因につながります。）

⚠警告　下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
（そのまま、走行すると事故につながる恐れがあります。）
・エンジンを運転する場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では行わないで下さい。
（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
・作業を行う際は、エンジンを安定させ、安全に作業を行って下さい。
（不安定な状態での作業は、エンジン等が倒れてケガをする恐れがあります。）

使用時の注意点

○エンジン回転数は、１２０００ｒｐｍ以下でご使用下さい。
（エンジン回転計をご使用下さい。）
○異音等が、シリンダーヘッドから発生した場合は、バルブスプリングの破損がないか点検して下さい。

◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。
◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後１ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
◎この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
◎この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

Sep./08/ 10

～商　品　内　容～



品　　名	個数
カムシャフト	1

～取り付け時の注意及び点検～

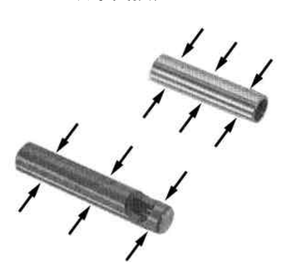
◎取り付けは、必ずスーパーヘッド＋Ｒの取扱説明書の取り付け要領を参照し作業を行って下さい。
◎指示を必ずお守り下さい。
◎知識技術の無い方は、作業を行わないで下さい。

○各バルブの点検。
バルブの曲がり、焼き付き、損傷を点検する。
バルブステム外径をバルブガイド摺動面でマイクロメーターで測定する。
（曲がり、焼き付き、損傷がある物は交換する。）
（使用限度　ＩＮ－４．４７mm　ＥＸ－４．４４mm）



○シリンダーヘッドのバルブガイドの点検。
焼き付き、損傷を点検する。
（損傷がある場合は、バルブガイドの交換を内燃　機機関専門店に依頼するか、新品に交換する。）
○バルブシートをサービスマニュアルの指示に従い点検します。
（使用限度　ＩＮ－１．５mm　ＥＸ－１．７mm）
（修正が必要な場合は、内燃機機関専門店に依頼する。）
○バルブステムシールを取り外した場合は、必ず新品に交換します。

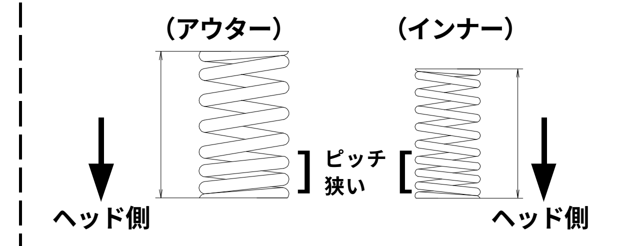
○ロッカーアームシャフトの点検。
（使用限度　９．９１mm　以下交換）



○各ロッカーアームの点検。
ロッカーアームのベアリング部がスムーズに回転するかを点検する。
各ロッカーアームの内径を測定する。
（使用限度　１０．１０mm）



○バルブスプリングの点検。
バルブスプリングの自由長を測定する。
（使用限度　インナー　３１．４mm）
（使用限度　アウター　３５．６mm）



⚠注意：必ずピッチの小さい方を燃焼室側に向けること。

○バルブスプリングリテーナーの点検。
リテーナーの損傷、キズ等を点検する。

○エンジンオイルの点検。
エンジンオイルの劣化を点検。

○ヘッドのオーナーズマニュアルを参照し、シリンダーヘッドを組み立てる。

○ヘッドの取り付け要領を守り、シリンダーヘッド、カムシャフトを取り付ける。

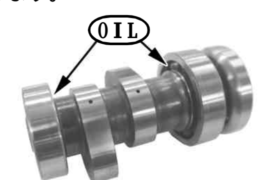
○バルブタイミングを確認される場合は、下記に参考目安としてＩＮ側の中心角（ローブセンター）を明記しております。
ＳＲ－２５カム　ＩＮ　ＡＴＤＣ　１０５°
ＳＲ－３０カム　ＩＮ　ＡＴＤＣ　１０５°
ＳＲ－３５カム　ＩＮ　ＡＴＤＣ　１０５°

～取り付け要領～

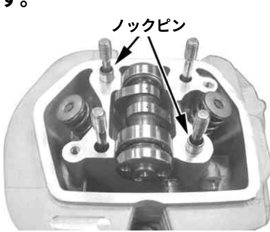
◇専用のカムシャフトホルダーに、付属のロッカーアームを取り付けます。
・ロッカーアームシャフトの切り欠きに、モリブデン溶液を塗布し取り付けます。
この時、インレットロッカーアームシャフトの切り欠きと、カムシャフトホルダーのボルト穴を合わせて取り付けます。
エキゾースト側にキット内のシャフトをボルト穴を外側に向けて取り付けます。



◇ロッカーアームにアジャストスクリュー、アジャストナットを取り付けます。
◇キットのカムシャフトのベアリングにエンジンオイルを塗布し、カムシャフトのカム山は下側に向けシリンダーヘッドに取り付けます。



◇ノックピン２個を取り付けカムシャフトホルダーを取り付けます。





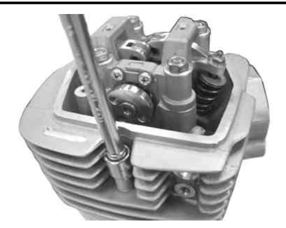
◇ワッシャ４個を取り付け、ナット４個の座面にアルミスペシャルを少量塗布し、対角に数回に分けて均等に締め付けます。
規定トルク　２０Ｎ・ｍ
（２.０ｋｇｆ・ｍ）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

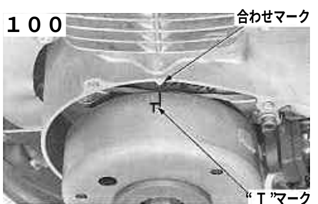


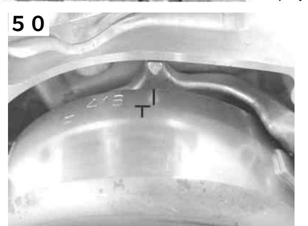
◇仮止めしていたシリンダーヘッドマウントボルトを本締めします。
規定トルク　１２Ｎ・ｍ
（１.２ｋｇｆ・ｍ）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

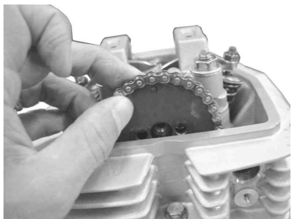


◇フライホイールの“Ｔ”マークがクランクケースの“▽”マークに合っているか確認します。

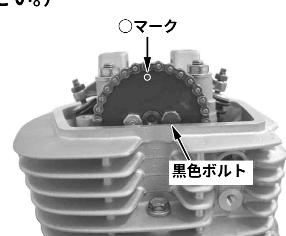




◇カムスプロケットの“Ｏ”マークが真上を向くようにカムチェーンを取り付け、カムスプットをカムシャフトにはめ込みます。

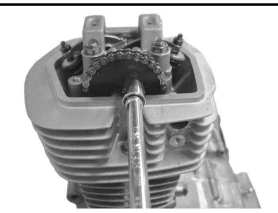


◇カムシャフトのボルト穴をカムスプロケットに合わせて６角ボルト２本を、仮り止めします。
このとき、ノックボルト（黒色ボルト）をインテーク側に取り付けます。
☆（ベース車両がＡｐｅ５０／ＸＲ５０モタードの場合は、クランクシャフトキットに同梱しているカムスプロケットを必ず使用して下さい。）



◇フライホイールを固定し、カムスプロケットの６角ボルト２本を締め付けます。
規定トルク　１２Ｎ・ｍ
（１.２ｋｇｆ・ｍ）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。

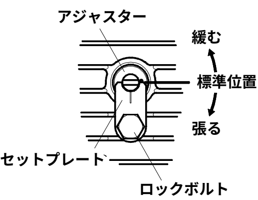


※カムチェーンの調整を行います。
◇フライホイールを反時計方向に１８０゜回し、カムシャフトの両方のカム山が上になる位置にします。



◇フライホイールを手で少し動かし、カムスプロケットとのガタをみながら、アジャスターの“ｏ”マークを張る方向や緩む方向に回しガタが無く、フライホイールが重くならないところでロックボルトを締め込み、アジャスターを固定します。
規定トルク　１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。





◇アジャスターの調整だけではガタが無くならない場合、シリンダーのアジャストボルトで調整を行います。
規定トルク　１２Ｎ・ｍ
（１.２ｋｇｆ・ｍ）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



◇フライホイールを反時計方向に１８０゜回して、カムスプロケットの“Ｏ”マークが真上を向き、フライホイールの“Ｔ”マークがクランクケースの“▽”マークに合う位置で止めます。
◇アジャストスクリューで、バルブクリアランスを調整します。
ＩＮ:０.０８(冷間時)±０.０３
ＥＸ:０.０８(冷間時)±０.０３



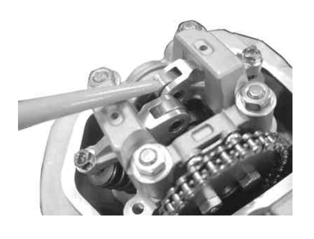


◇アジャストスクリューを合わせ、アジャストナットを締め付けます。
規定トルク　１０Ｎ・ｍ
（１.０ｋｇｆ・ｍ）

⚠ 注意：必ず規定トルクを守る事。



◇ナットを締め付け後、シックネスゲージを再度差し込み、バルブ隙間を確認します。
◇シリンダーヘッドのオイル溜りに、きれいなエンジンオイルを入れます。



〒５８４−００６９　大阪府富田林市錦織東三丁目５番１６号
株式会社 SPECIAL PARTS 武川
TEL ０７２１−２５−１３５７ FAX ０７２１−２４−５０５９
お問い合わせ専用ダイヤル ０７２１−２５−８８５７
URL http://www.takegawa.co.jp